令和５年３月７日（火） 13:30 ～ 15:30

第３回 熊本市教育の情報化 検討委員会

熊本市教育センター

議事

ア　熊本市学校情報セキュリティ対策基準策定について

イ　Jamf Parent 及び スクリーンタイムの展開について

ウ　iPad 用インストールアプリの整理について

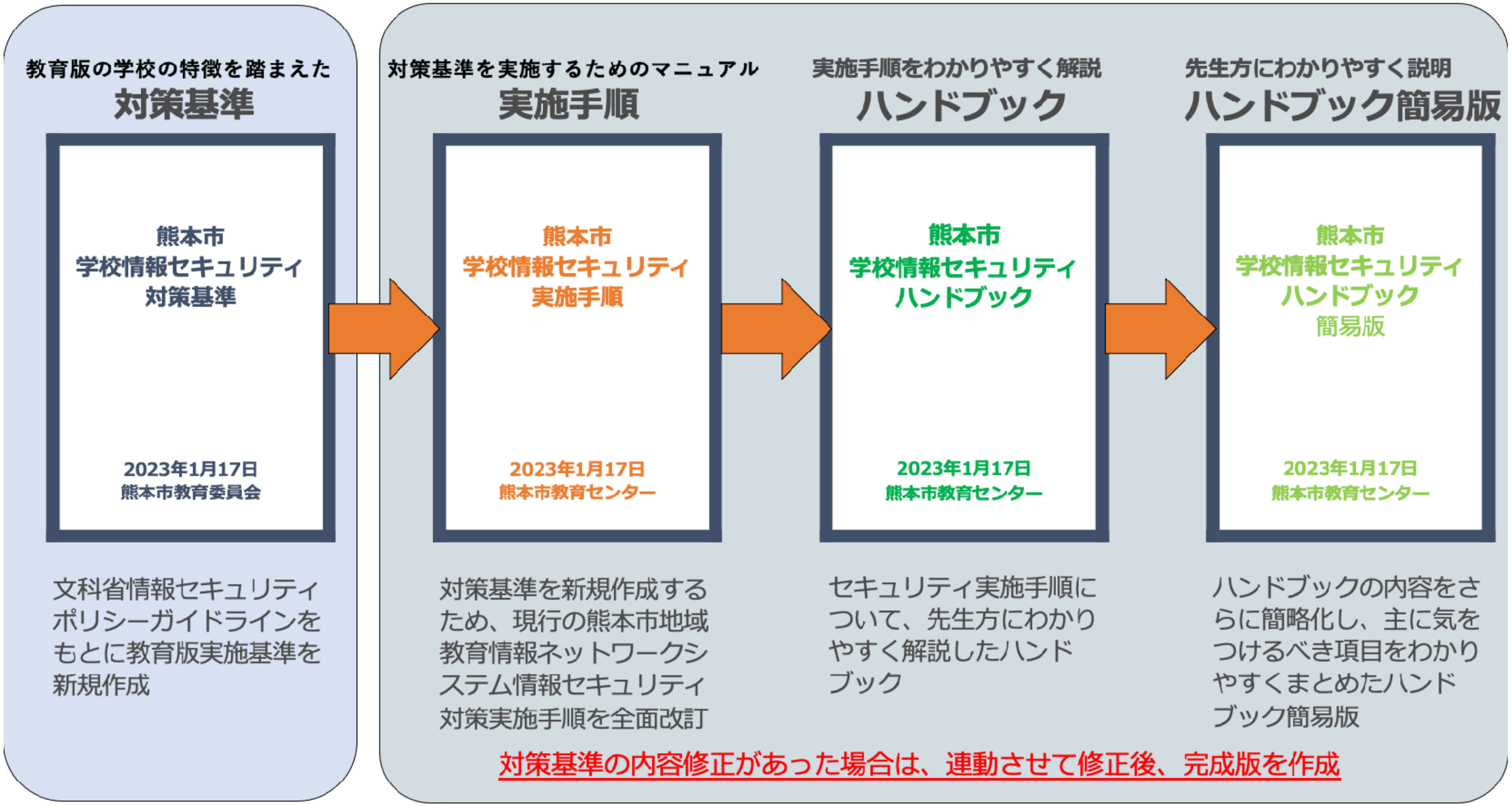
エ　情報化推進チーム実践事例集について

オ　タブレット活用状況に関するアンケートの実施結果について（速報値）

カ　R5 学習者用タブレット端末利用についての同意書について

キ　次期タブレット端末等更改に向けて

ア　熊本市学校情報セキュリティ対策基準策定について



【運用に向けて最終確認】

「学習者用モバイル支給端末の管理」の運用について

① IDの管理

教職員は、児童生徒のIDは、秘匿管理し、他人に利用させてはいけないことを指導する。

② パスワードの管理

教職員は、児童生徒のパスワードを他人に知られないように指導する。

イ　Jamf Parent 及び スクリーンタイムの展開について

◎2回の検証結果より

- 設定する方法がわかりにくい、という意見が多かった。
- 保護者からの問い合わせは一件（「マニュアルがどこにあるかわからない」）
- 設定してもしていなくてもあまり必要性を感じていない保護者が大多数であった。

  しかし、本当に必要だと感じている保護者はいらっしゃった。全市に展開するのではなく、必要とされる方だけに勧めることも可能ではないかと考える。
- 今後はスクリーンタイムも視野に入れて考える。
- 令和４年度中の展開は見送る。→ 令和５年度に入り、スクリーンタイムの検証を行う。

エ　情報化推進チーム実践事例集について

◯小学校９２校、中学校４２の中から「一人一台タブレット端末を活用した創造的な学び」の優れた実践事例を紹介する。全20事例。

◯全ての教員がタブレットのブックアプリで視聴（動画あり）できるようにする。

熊本市
授業実践集
2023

熊本市教育センター

〈小学校編〉

- 1年生活「アサガオの成長動画を作ろう！」・・・・・・・・・・米村　剛　（杉上小）
- 3年国語「パラリンピックが目指すもの」・・・・・・・・・・荒川　美穂子（五福小）
- 3年国語「調べて書こう、私のレポート」・・・・・・・・・・山崎　大地　（中島小）
- 4年総合「樹木図鑑を作ろう」・・・・・・・・・・・・・・・椎屋　千花子（出水南小）
- 4年体育「跳び箱運動を楽しみながら成長動画をつくろう」・・酒井　宏輔　（城南小）
- 4年総合「熊本城について知ろう」・・・・・・・・・・・・・金井　眞奈美（慶徳小）
- 4年国語「『走れ』にBGMをつけよう」・・・・・・・・・・佐藤　尊史　（尾ノ上小）
- 5年算数「割合のグラフ」・・・・・・・・・・・・・・・・・山下　ゆかり（出水小）
- 5年社会「自動車をつくる工業」・・・・・・・・・・・・・・竹内　聡史　（城北小）
- 6年音楽「校内放送の音楽をつくろう」・・・・・・・・・・高田　智子　（豊田小）
- 6年社会「歴史資料館をつくろう」・・・・・・・・・・・・・中山　祐樹　（銭塘小）
- 6年外国語「My Summer Vacation」・・・・・・・・・・緒方　裕丈　（山ノ内小）
- 6年総合「五福ラップをつくろう」・・・・・・・・・・・・福本　祥大　（五福小）
- 特支4年国語「3びきのこぶた」・・・・・・・・・・・・・村上　靖一　（弓削小）
- 通級「教室の紹介動画を作ろう」・・・・・・・・・・・・古田　羚太郎（五福小）

〈中学校編〉

- 2年数学「一次関数」と国語「魅力的な提案をしよう」・・・・徳永　潤治　（桜山中）
- 2年理科「生物のからだのつくりとはたらき」・・・・・・・池田　優平　（藤園中）
- 2年国語「平家物語の面白さを伝える番組を作ろう」・・・・矢田　知等世（京陵中）
- 2年音楽「交響曲第5番ハ短調（運命）」・・・・・・・・・・佐藤　亜耶美（楠中）
- 2年英語「Sukh's White Horseオーディオブックを作ろう」・・石原　遥也　（東町中）

オ　タブレット活用状況に関するアンケートの実施結果について（速報値）

【 対象 】

① 小学校低学年（１、２年）
② 小学校中高学年（３～６年）
③ 中学生
④ 小学校教員
⑤ 中学校教員

タブレット活用状況に関するアンケートの実施結果について（速報値）

（実施内容）

- 対象
  - 小学校低学年児童（1、2年生）
  - 小学校中高学年児童（3～6年生）
  - 中学校生徒（1～3年生）
  - 小学校教職員（授業を実施する者を対象）
  - 中学校教職員（授業を実施する者を対象）
- 実施期間
  - 令和5年（2023年）2月13日（月）～2月28日（火）

（令和4年度主な変更点）

- タブレット導入効果を定量化するための設問を追加。

（第2回熊本市教育の情報化検討委員会より）

資質・能力
- 学びに向かう力
- 知識・技能
- 思考力・判断力・表現力

⇓

これを育成するためにICTを活用
（例）
- 自分の考えを整理する
- 自分の考えを説明、話し合い、考えを深める
- 考えをまとめて、発表（表現）する

⇓

<u>これらがどれくらい実践できているのかを把握</u>

そのための設問をアンケートに追加

回答者に関する情報

• 回答者数

学校種別	学年	回答者数（児童生徒）	回答者数（教職員）
小学校	1年生	3,998	265
	2年生	4,364	289
	3年生	3,734	306
	4年生	4,152	317
	5年生	4,043	360
	6年生	4,249	329
中学校	1年生	3,700	804
	2年生	3,714	
	3年生	2,702	

※教職員は延べ人数
　小学校教職員の回答総数は1416
　中学校教職員は担当学年の設問なし

• 教職員の担当教科

学校種別	教科	人数
小学校	クラス担任（特別支援クラス含む）	1,179
	理科専科	59
	音楽専科	32
	外国語専科	13
	少人数指導	30
	養護	26
	栄養	8
	その他	69

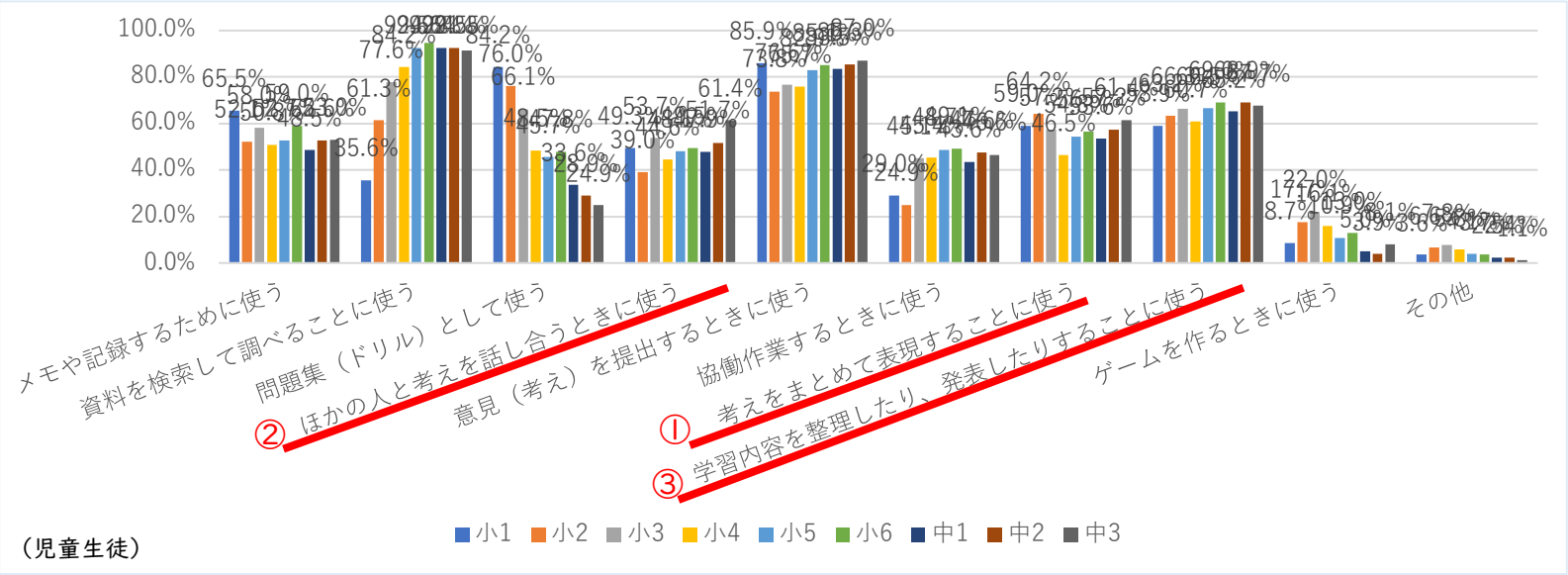
※その他
・通級指導関係が多くみられた

学校種別	教科	人数
中学校	国語	87
	数学	102
	社会	87
	理科	88
	外国語	104
	音楽	29
	美術	32
	保健体育	66
	技術	36
	家庭	24
	養護	13
	栄養	3
	その他	133

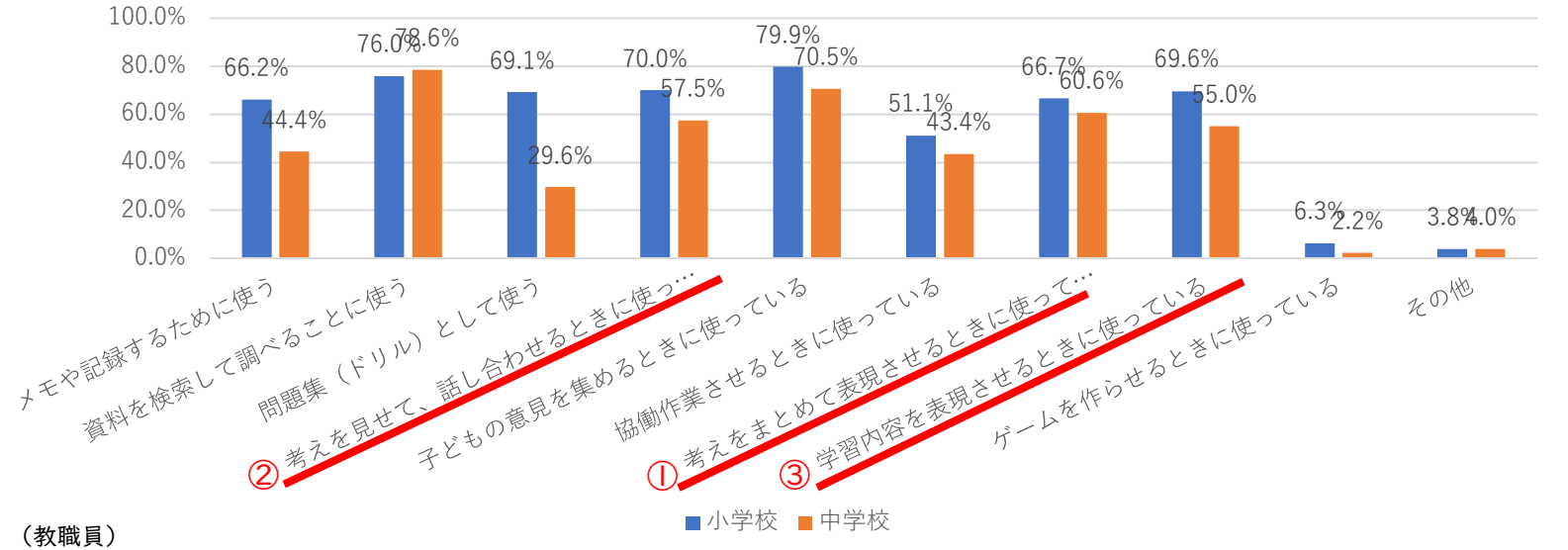
※その他
・特別支援学級関係が多くみられた

学校での活用について

タブレット端末を授業のどのような場面で使っていますか



（児童生徒）



（教職員）

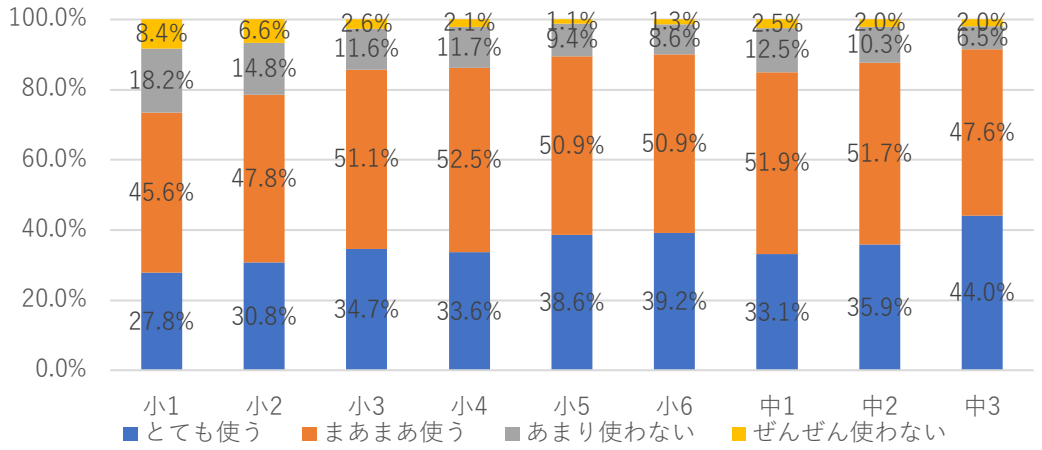
○①「自分の考えを整理する」、②「自分の考えを説明、話し合い、考えを深める」、③「考えをまとめて、発表（表現）する」、ほか、タブレットを授業の中で、どのような場面で使用しているか確認した。
また、これらについては、頻度についても確認した（次ページ以降）。

○①～③について、児童生徒は全般的に学年が上がるにつれて増加しているが、教職員の意識については小学校のほうが使用している認識となっている。

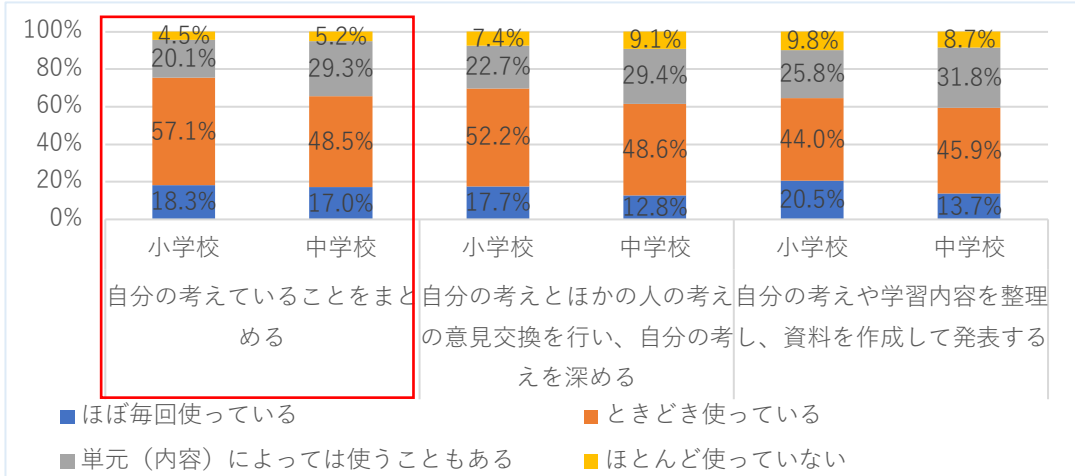
○場面としては、「資料の検索」「意見（考え）の提出」の使用頻度が高い。

学校での活用について

授業の「自分の考えていることをまとめる」場面で、どの程度タブレットを使っていますか



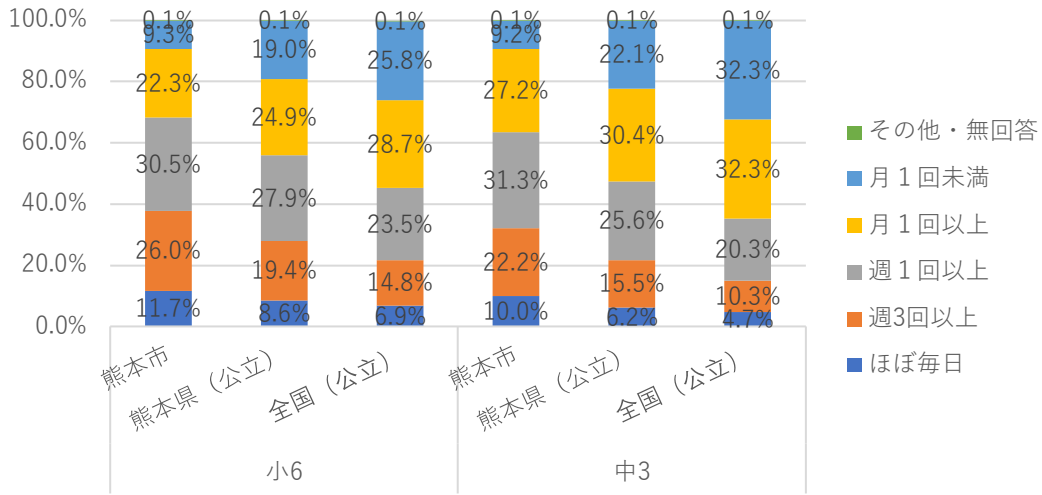
（令和4年度 児童生徒）



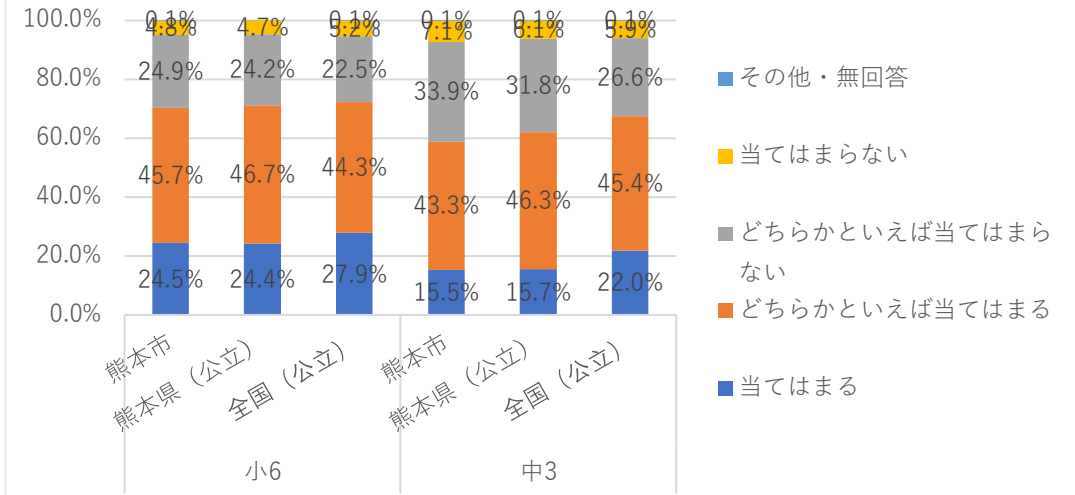
（令和4年度 教職員）

（参考）全国学力調査より　関連する質問の集計結果

〇学校で，自分の考えをまとめ，発表する場面で，PC・タブレットなどのICT機器を，どの程度使っていますか

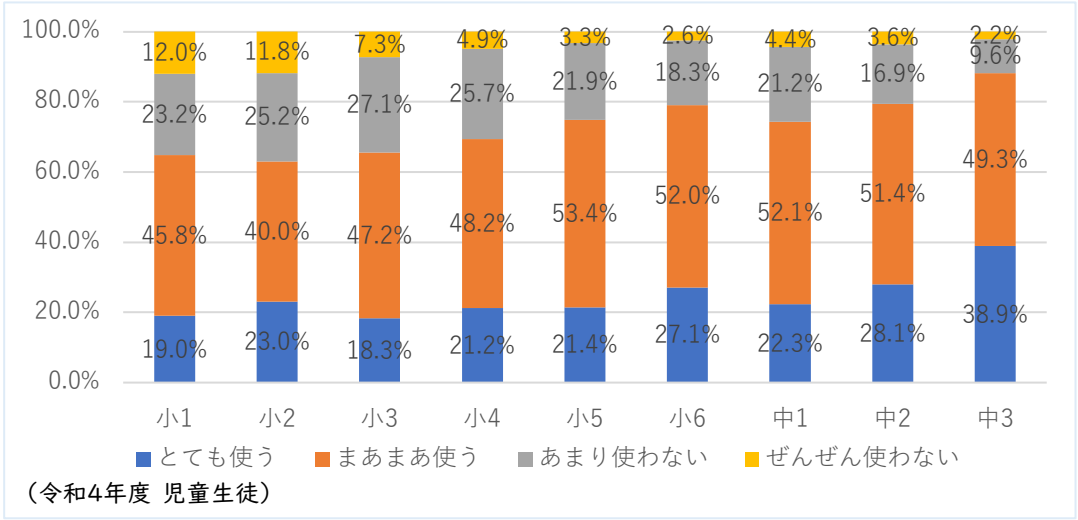


〇各教科などで学んだことを生かしながら，自分の考えをまとめる活動を行っていましたか

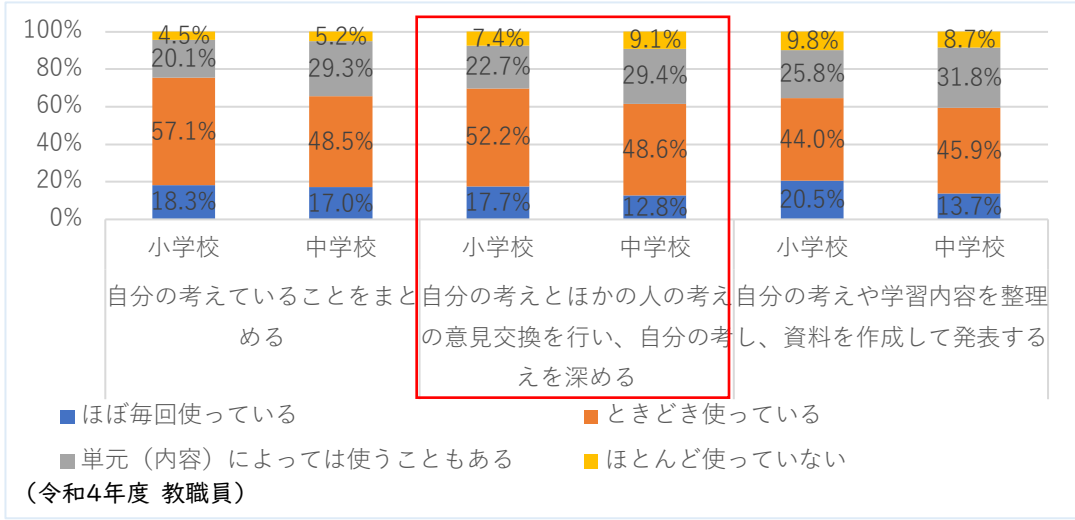


学校での活用について

授業の「自分の考えとほかの人の考えの意見交換を行い、自分の考えを深める」場面で、どの程度タブレットを使っていますか



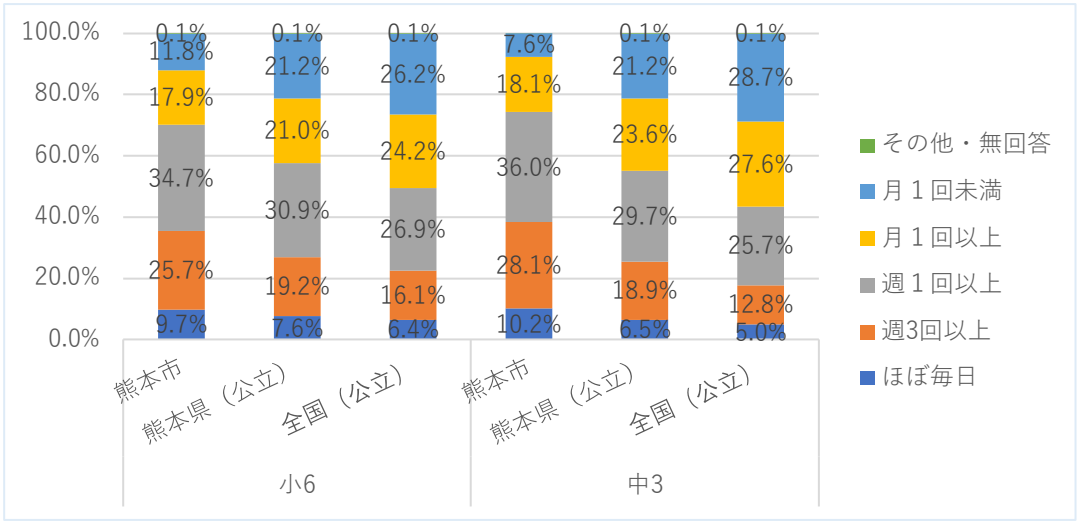
（令和4年度 児童生徒）



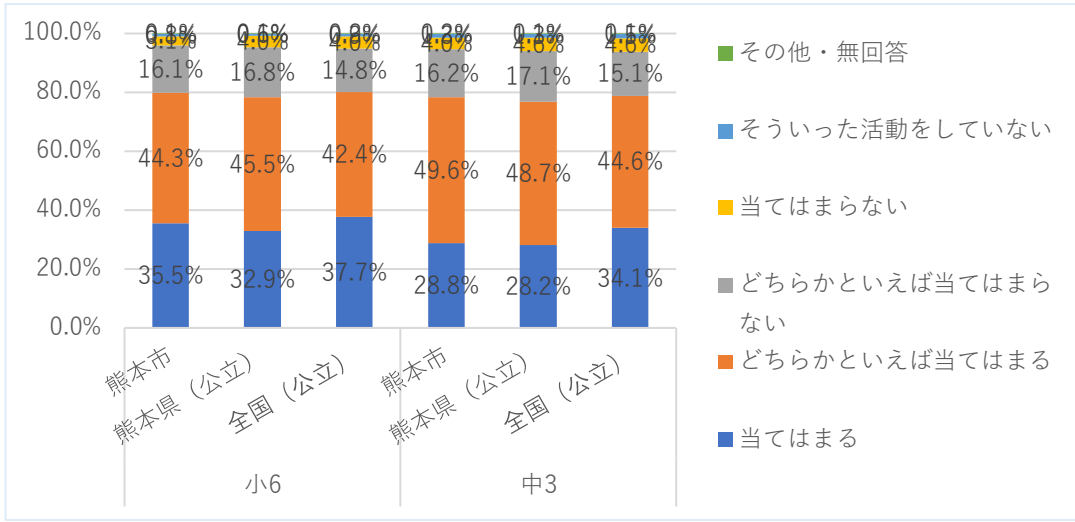
（令和4年度 教職員）

（参考）全国学力調査より　関連する質問の集計結果

〇学校で，学級の友達と意見を交換する場面で，PC･タブレットなどのICT機器を，どの程度使っていますか

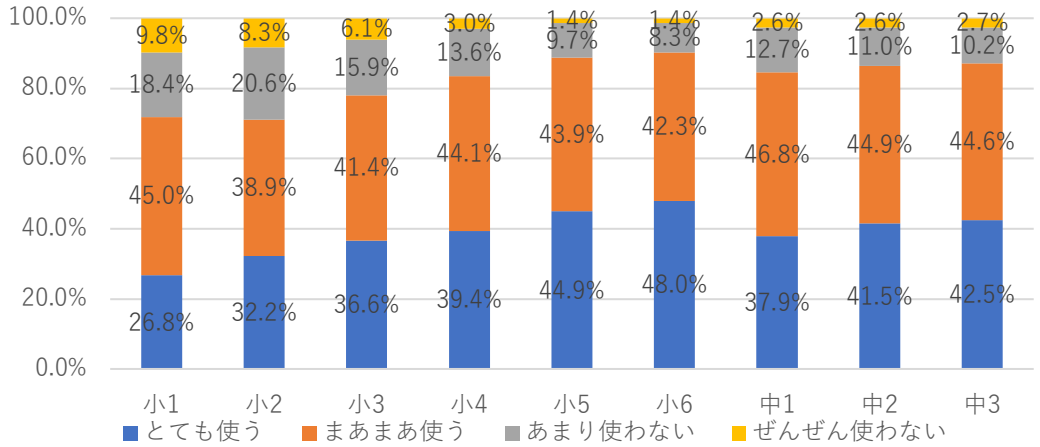


〇学級の友達との間で話し合う活動を通じて，自分の考えを深めたり，広げたりすることができていますか

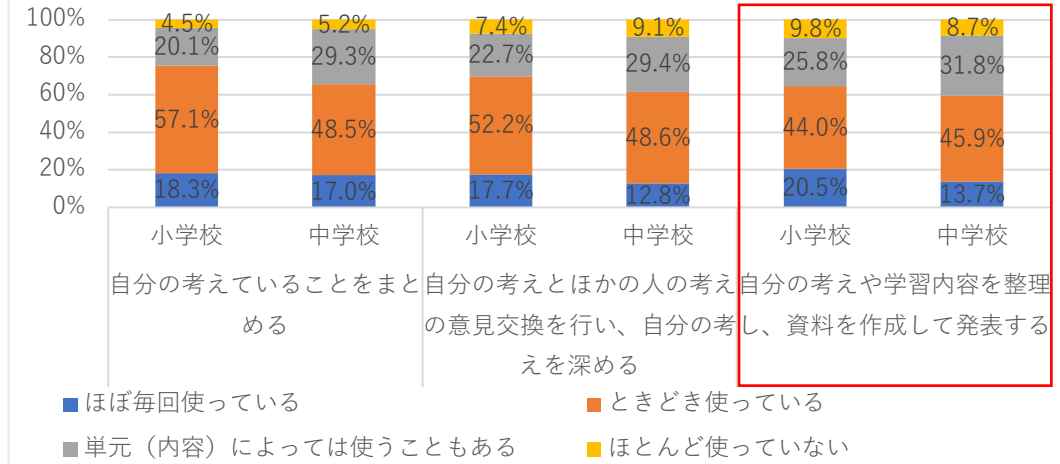


学校での活用について

授業の「自分の考えや学習内容を整理し、資料を作成して発表する」場面で、どの程度タブレットを使っていますか



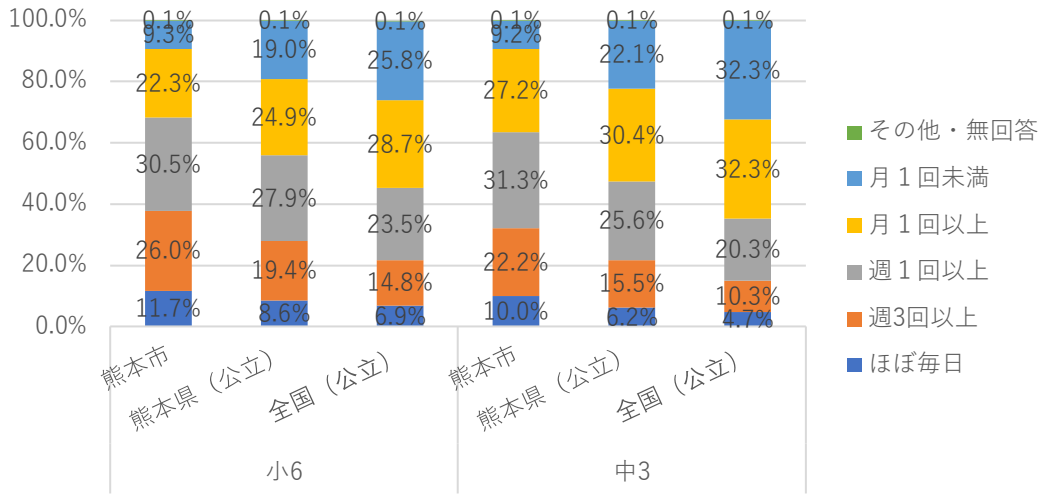
（令和4年度 児童生徒）



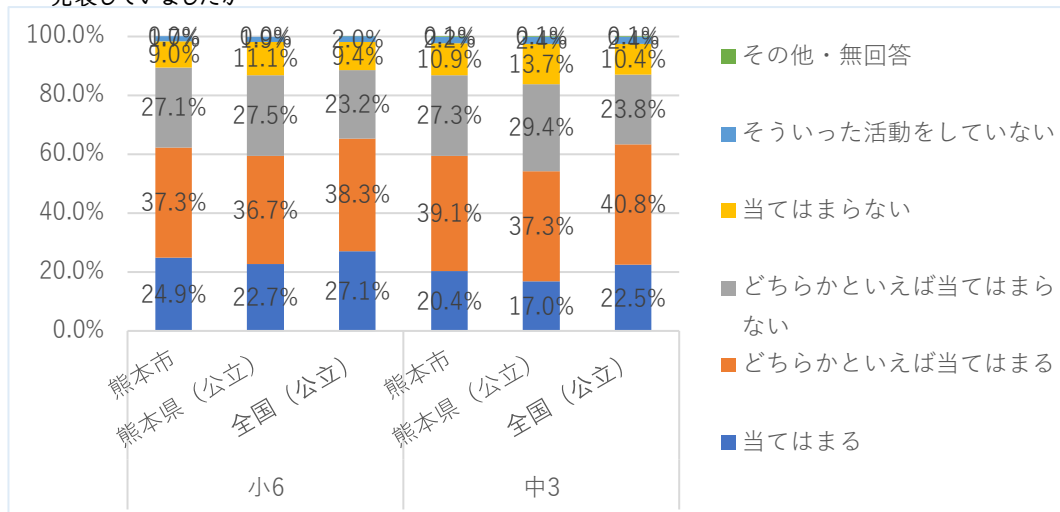
（令和4年度 教職員）

（参考）全国学力調査より　関連する質問の集計結果

〇学校で，自分の考えをまとめ，発表する場面で，PC・タブレットなどのICT機器を，どの程度使っていますか

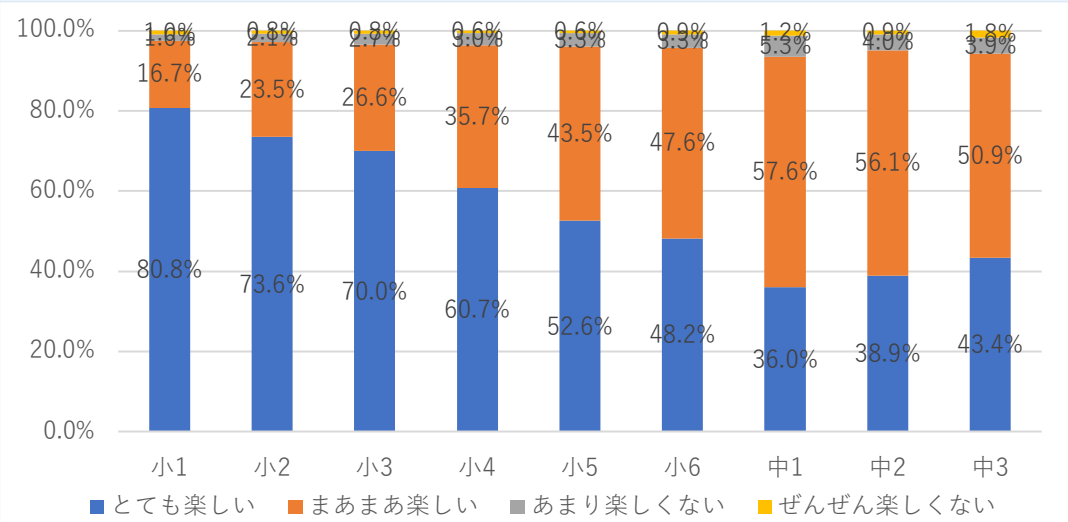


〇自分の考えを発表する機会では，自分の考えがうまく伝わるよう，資料や文章，話の組立てなどを工夫して発表していましたか

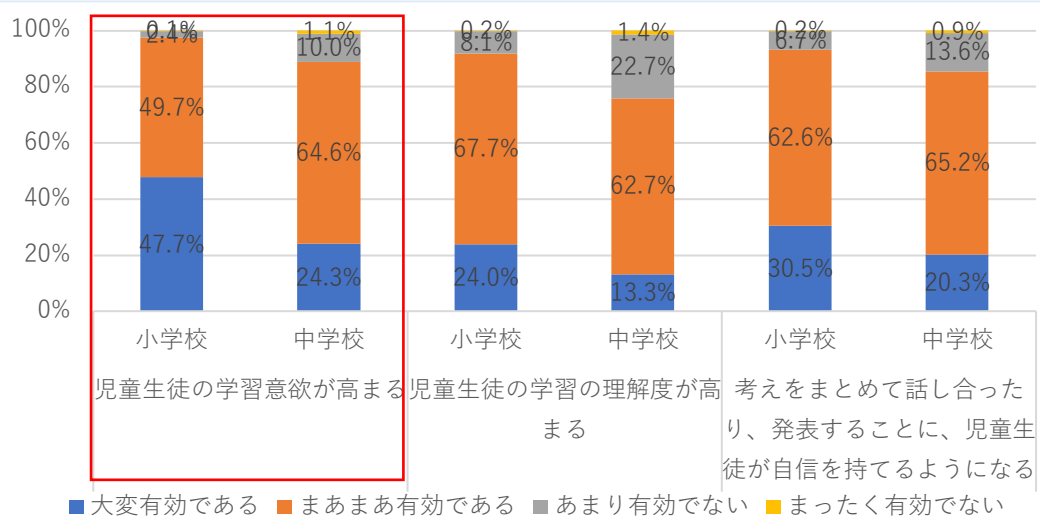


学校での活用について

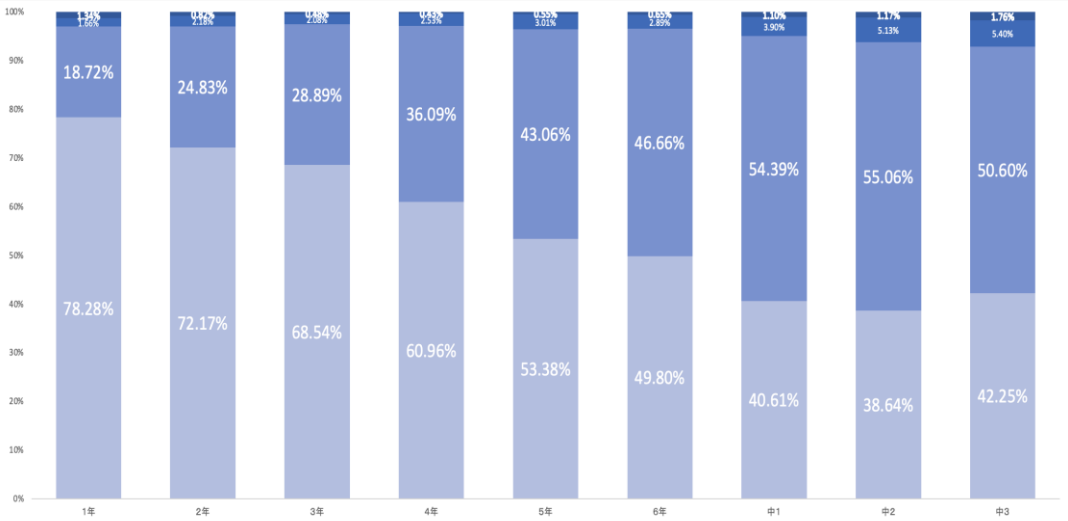
タブレットを使った学習は楽しいですか



（令和4年度 児童生徒）



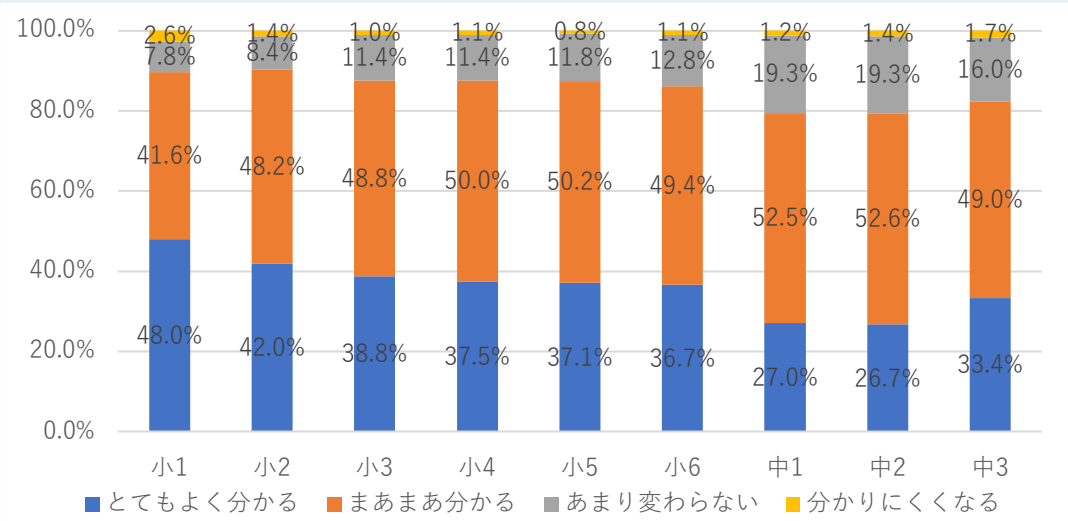
（令和4年度 教職員）



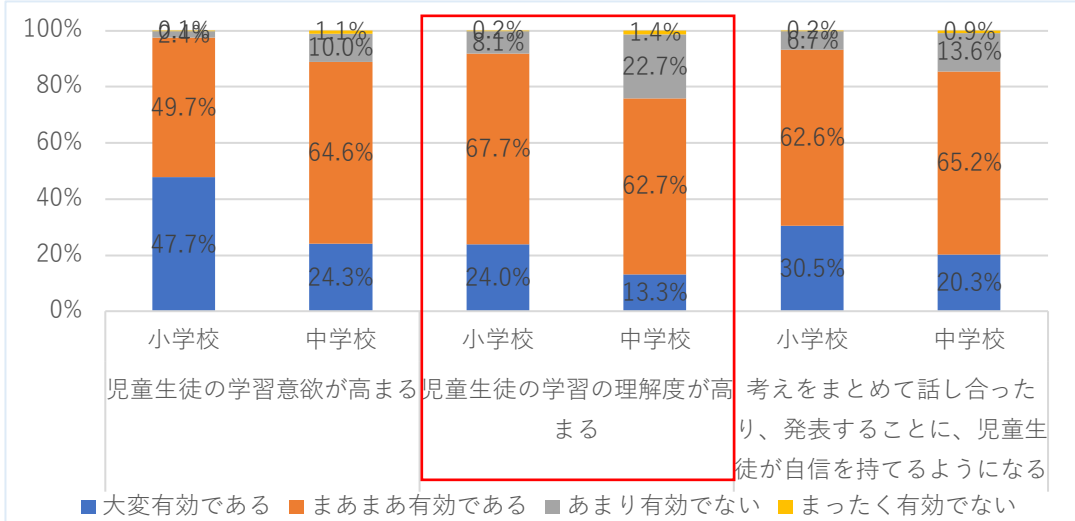
（令和3年度 児童生徒）

学校での活用について

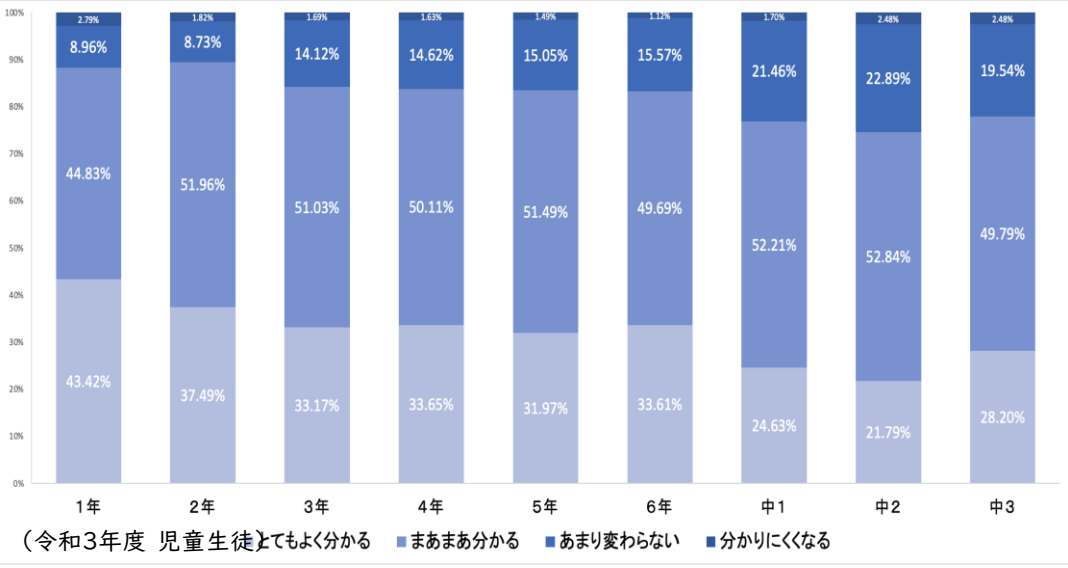
タブレットを使うと使わない時より学習内容がよく分かりますか



（令和4年度 児童生徒）



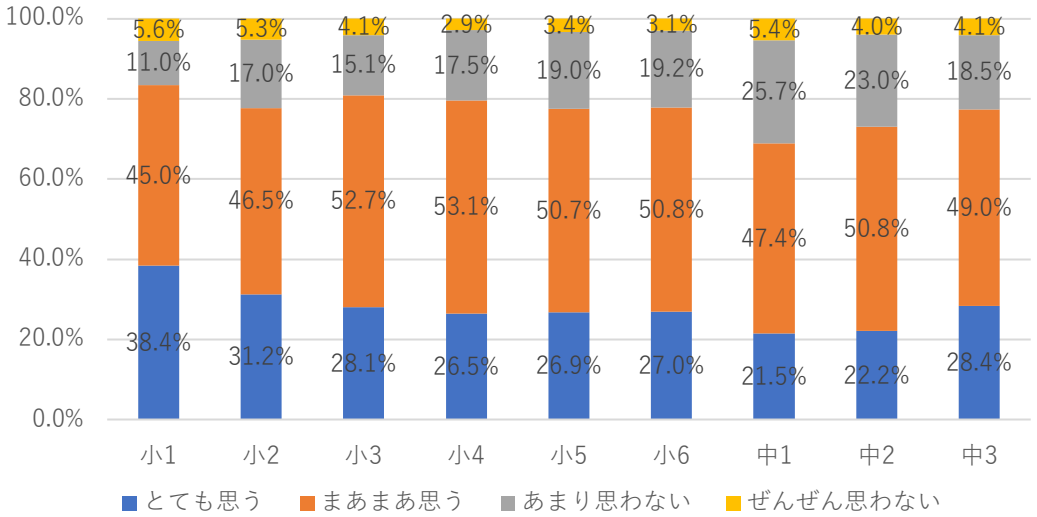
（令和4年度 教職員）



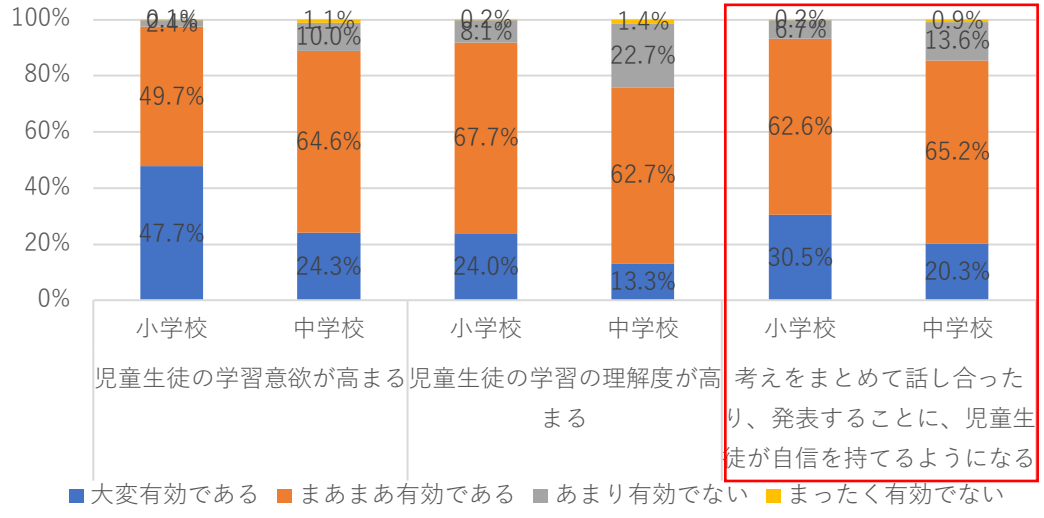
（令和3年度 児童生徒）

学校での活用について

タブレットを使うと使わない時に比べて、考えをまとめて話し合ったり、発表することに自信が持てるようになりましたか



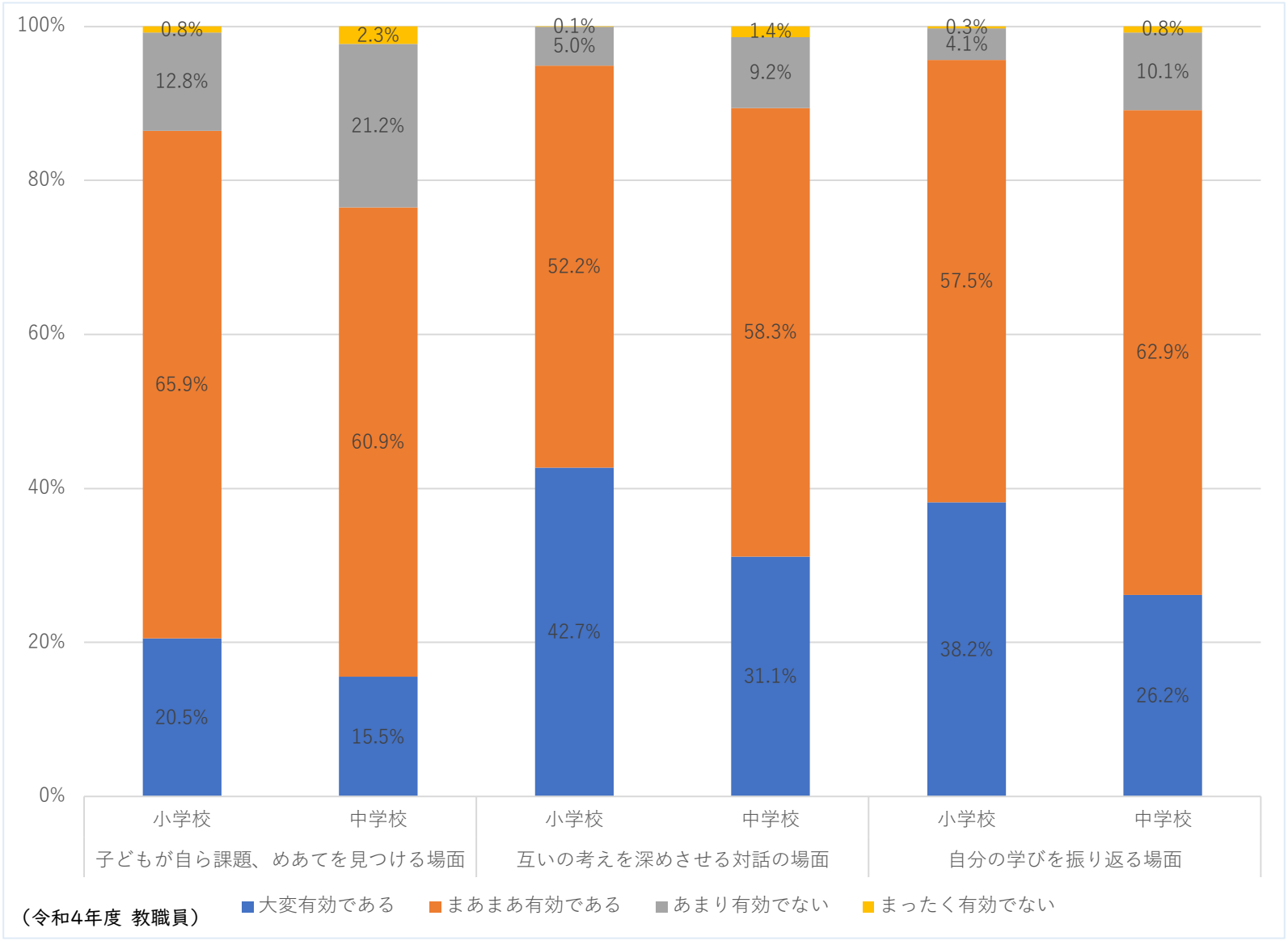
（令和4年度 児童生徒）



（令和4年度 教職員）

学校での活用について

教師主導の「教わる」から子どもが主役の「学びとる」授業を行う際に、次の場面でタブレット端末はどのくらい有効だと感じますか



（令和4年度 教職員）

カ　R5 学習者用タブレット端末利用についての同意書について

令和4年度の同意書

１　タブレット端末の使用に関して　（７）その他

「不適切な使用があった場合、保護者や学校、管理者が使用履歴等を確認することがあります。」

Q1　使用履歴を確認する際、この同意書があれば、保護者及び児童生徒に確認を取らずに、使用履歴を学校や管理者が確認することが可能なのかどうか？

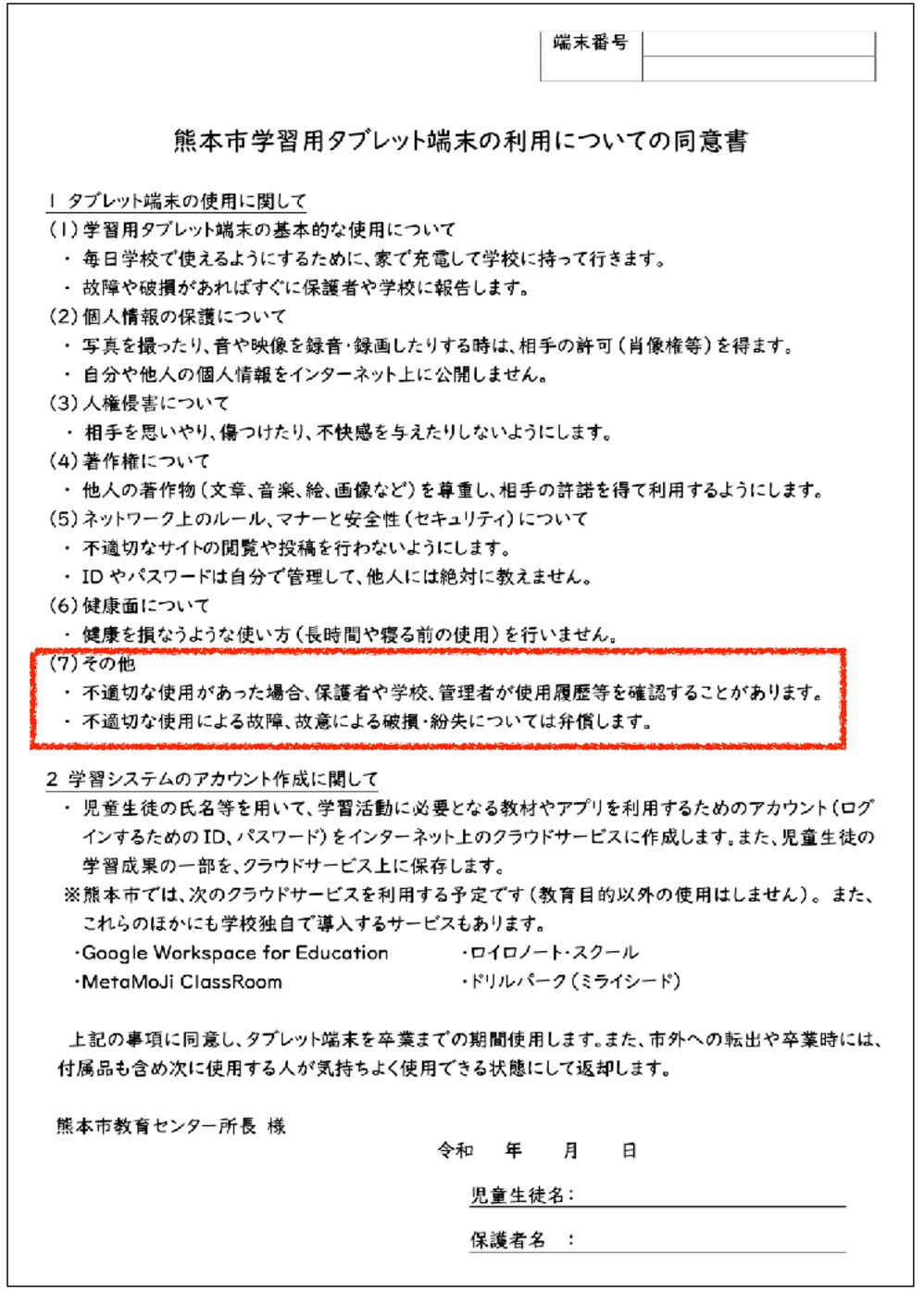
Q2　保護者が子どもの使用履歴を閲覧する際には、子どもの同意が必要なのかどうか？

法制課からの回答

○ 端末の使用履歴等を確認することは、子どものプライバシー侵害には当たらない。
保護者が子どもの端末を見ることも、テストや宿題を見ることと同じ定義。

○ 現在の文言だと「不適切な使用の疑いがある」段階では管理者が確認することはできない。

「不適切な使用が疑われる場合は、学校、教育委員会が使用履歴等を確認することがあります」
に変更予定



端末番号

熊本市学習用タブレット端末の利用についての同意書

1 タブレット端末の使用に関して

(1) 学習用タブレット端末の基本的な使用について
・毎日学校で使えるようにするために、家で充電して学校に持って行きます。
・故障や破損があればすぐに保護者や学校に報告します。

(2) 個人情報の保護について
・写真を撮ったり、音や映像を録音・録画したりする時は、相手の許可（肖像権等）を得ます。
・自分や他人の個人情報をインターネット上に公開しません。

(3) 人権侵害について
・相手を思いやり、傷つけたり、不快感を与えたりしないようにします。

(4) 著作権について
・他人の著作物（文章、音楽、絵、画像など）を尊重し、相手の許諾を得て利用するようにします。

(5) ネットワーク上のルール、マナーと安全性（セキュリティ）について
・不適切なサイトの閲覧や投稿を行わないようにします。
・ID やパスワードは自分で管理して、他人には絶対に教えません。

(6) 健康面について
・健康を損なうような使い方（長時間や寝る前の使用）を行いません。

(7) その他
・不適切な使用があった場合、保護者や学校、管理者が使用履歴等を確認することがあります。
・不適切な使用による故障、故意による破損・紛失については弁償します。

2 学習システムのアカウント作成に関して
・児童生徒の氏名等を用いて、学習活動に必要となる教材やアプリを利用するためのアカウント（ログインするための ID、パスワード）をインターネット上のクラウドサービスに作成します。また、児童生徒の学習成果の一部を、クラウドサービス上に保存します。
※熊本市では、次のクラウドサービスを利用する予定です（教育目的以外の使用はしません）。また、これらのほかにも学校独自で導入するサービスもあります。
・Google Workspace for Education　・ロイロノート・スクール
・MetaMoJi ClassRoom　・ドリルパーク（ミライシード）

上記の事項に同意し、タブレット端末を卒業までの期間使用します。また、市外への転出や卒業時には、付属品も含め次に使用する人が気持ちよく使用できる状態にして返却します。

熊本市教育センター所長 様

令和　年　月　日

児童生徒名：

保護者名　：

キ　次期タブレット端末等更改に向けて

【 非公開 】